

歳入庁検討の5つの視点

1. 歳入庁設置の目的

利便性向上

徴収率向上

徴収コスト軽減

2. 検討内容の整合性

制度

システム

業務処理

3. 検討に際しての留意点

簡素化・合理化・適正化

VS

フィージビリティ

4. 制度設計の原則

	加入 (手続・相談)	徴収	給付
地方(市町村)	○		○
国		○	

5. 将来展望

	現状	見直し(短期)	将来(中長期)
分立			
集約			
一元化			

